
第 52 報 平成 25 年 9 月 18 日

東日本大震災 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向

一般財団法人 経済調査会

【 コンクリート用 砂、砕石 南相馬 】

南相馬地区のコンクリート用骨材は、旺盛な需要に供給が追いついておらず需給ひっ迫状況が続いている。価格は、砂（細目洗い）が m³ 当たり 3,900 円、砕石（20～5mm）が 3,800 円といずれも前月比 300 円上伸した。生産体制の強化に伴う製造コスト増や、ダンプ車両を他地区からの応援に頼らざるを得ず輸送費が高騰していることなどから、メーカー側の売り腰は強い。しばらくこの状況が続くものと見られ、価格は強含みで推移する見通し。

【 異形棒鋼 】

原料の鉄屑相場が騰勢を強める一方で、今秋着工予定のマンション物件などの引き合いが本格化している、メーカー側はこうした需要増を背景に売り腰を引き締めたため、価格は上伸した。今後も需要は堅調に推移する見通しだが、労務不足から発注時期に遅れがみられる中、大手需要家は材料手配を急いでおらず、採算重視の販売姿勢を徹底する構えの製販側との価格交渉は難航が予想される。目先、価格は横ばいで推移しよう。

【 建築工事市場単価 型枠工事(材工共) 仙台 】

沿岸地域では、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が本格化しており需要は増加している。また、内陸部においても、住居・オフィスビルの改修工事や新築工事等、需要は堅調に推移。

型枠工の不足感は依然として解消されておらず、総合工事業者は型枠工確保を優先する姿勢を見せており、労務の調達コストの上昇が続いている。専門工事業者側では一層強く値上げを求めている姿勢を示しており、市況は今後も強含みで推移する見通し。

【 鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材工場の稼動状況について 】

当会ホームページの「災害復旧資材の供給情報提供窓口」では、被災地への資材供給に関わる鉄鋼製品、生コン、アスファルト合材各工場の稼動状況が一目で分かる地図を掲載しています。稼動状況に変更があれば、随時、情報を更新してまいりますので、併せてご覧ください。

※ 災害復旧資材の供給情報窓口 <http://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/index.php>

【問い合わせ先】 一般財団法人 経済調査会 土木第一部・土木第二部
TEL : 03-3543-1471 FAX : 03-3543-2182

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) 単位:m3 (P79~)	青森県	八戸	2013年 6月号	400円/m3上伸 1万3,300円	9月5日		均衡	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 6月号	3,200円/m3上伸 2万1,250円	9月5日		ひっ迫	横ばい
		大船渡	—	1万4,400円	9月5日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	1,200円/m3上伸 1万4,700円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 10月号	1,400円/m3上伸 1万6,700円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		宮城県	仙台	2013年 7月号	2,000円/m3上伸 1万4,000円	9月5日		ひっ迫
	石巻		2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	9月5日		ひっ迫	横ばい
	石巻(雄勝)		2013年 8月号	900円/m3上伸 1万7,700円	9月5日		ひっ迫	横ばい
	気仙沼		2013年 6月号	400円/m3上伸 1万5,700円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	亶理		2013年 8月号	2,000円/m3上昇 1万7,500円	9月5日		ひっ迫	横ばい
	松島		2013年 8月号	900円/m3上伸 1万5,900円	9月5日		ひっ迫	横ばい
	南三陸		2013年 6月号	400円/m3上伸 1万5,700円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 11月号	1,000円/m3上伸 1万2,000円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 6月号	2,000円/m3上伸 1万5,000円	9月5日		ひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砂 荒目(洗い) 単位:m3 (P170~) ※南相馬は 細目(洗い) の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 6月号	100円/m3上伸 3,500円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,300円	9月5日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 8月号	「-」表示	9月5日		-	-
		久慈	2013年 8月号	1,000円/m3上伸 4,500円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	9月5日		ひっ迫	強含み
	宮城県	仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,100円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,500円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,100円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,900円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2013年 8月号	400円/m3上伸 3,300円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,000円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	300円/m3上伸 4,500円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,900円	9月5日	旺盛な需要に対して供給は不足気味で、需給はひっ迫している。生産体制強化によるコスト増および他地区からの備車による輸送費の高騰も相まって、メーカー側の売り腰は強く、価格はm3当たり300円上伸した。先行きも状況に変化は見込めず、価格は強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
コンクリート用 砕石 20～5mm 単位:m3 (P170～) ※宮古は 砂利25mm以下 の価格を掲載	青森県	八戸	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,900円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2013年 3月号	300円/m3上伸 4,200円	9月5日		ひっ迫	強含み
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 3,600円	9月5日		ひっ迫	強含み
		久慈	2013年 8月号	200円/m3上伸 3,500円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2012年 8月号	250円/m3上伸 3,400円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		宮城県	仙台	2013年 8月号	300円/m3上伸 3,600円	9月5日		ひっ迫
	石巻		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,300円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	石巻(雄勝)		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,800円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	気仙沼		2013年 8月号	100円/m3上伸 4,000円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	亶理		2013年 8月号	300円/m3上伸 3,700円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	松島		2013年 8月号	500円/m3上伸 3,900円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	南三陸		2013年 8月号	200円/m3上伸 3,600円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 3,650円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 10月号	300円/m3上伸 3,800円	9月5日	旺盛な需要に対して供給は不足気味で、需給はひっ迫している。生産体制強化によるコスト増および他地区からの備車による輸送費の高騰も相まって、メーカー側の売り腰は強く、価格はm3当たり300円上伸した。先行きも状況に変化は見込めず、価格は強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
再生 クラッシュラン 40~0mm 単位:m3 (P170~)	青森県	八戸	2013年 4月号	100円/m3上伸 1,800円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
	岩手県	宮古	2012年 5月号	300円/m3上伸 2,200円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2012年 11月号	200円/m3上伸 2,100円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		久慈	—	2,300円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 3月号	100円/m3上伸 2,000円	9月5日		ひっ迫	強含み
		仙台	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,000円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
	宮城県	石巻	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,700円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 8月号	100円/m3上伸 2,300円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		亶理	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,100円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		松島	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,200円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南三陸	2013年 8月号	200円/m3上伸 2,600円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
	福島県	いわき	2012年 7月号	250円/m3上伸 2,050円	9月5日		ひっ迫	強含み横ばい
		南相馬	2013年 3月号	300円/m3上伸 2,200円	9月5日		ひっ迫	強含み

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(地場資材)

資材名 (積算資料) 掲載ページ)	県名	地区名	直近の価格変動(2011年4月号以降)		確認日	供給体制、需給動向、価格動向、今後の見通し	先行き	
			変動 月号	変動額(率)・現在価格			需給動向	価格動向
アスファルト 混合物 密粒度(13) 単位:t (P298~)	青森県	八戸	2013年 9月号	700円/t上伸 1万2,800円	9月5日		ややひっ迫	横ばい
	岩手県	宮古	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,800円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		大船渡	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,000円	9月5日		均衡	強含み横ばい
		久慈	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,300円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		釜石	2013年 8月号	600円/t上伸 1万4,100円	9月5日		均衡	強含み横ばい
	宮城県	仙台	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	9月5日		均衡	強含み横ばい
		石巻	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,200円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		石巻(雄勝)	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,500円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい
		気仙沼	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,900円	9月5日		均衡	強含み横ばい
		亘理	2013年 6月号	300円/t上伸 1万1,900円	9月5日		均衡	強含み横ばい
		松島	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,000円	9月5日		均衡	強含み横ばい
		南三陸	2013年 6月号	300円/t上伸 1万2,400円	9月5日		均衡	強含み横ばい
	福島県	いわき	2013年 6月号	400円/t上伸 1万2,300円	9月5日		やや緩和	強含み横ばい
		南相馬	2013年 6月号	400円/t上伸 1万2,450円	9月5日		ややひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	鋼材	9	鋼矢板・鋼管杭	9月11日	東北の震災復興需要に加え防災・減災関連の需要が全国的に増加しており、需給の引き締めから納期には一部遅れがみられる。鋼矢板、鋼管杭ともに引き合いが強まる中、メーカー側が唱える値上げが徐々に浸透し、価格は上伸した。年末に向けて、着工が遅れていた物件も含めて、需要は堅調に推移する見通しで、メーカーは今後も強い販売姿勢を維持するとみられる。先行き、強含み。	ややひっ迫	強含み
		18 ～ 21	異形棒鋼	9月11日	8月中旬以降、原料の鉄屑相場は騰勢を強め、メーカーの仕入れコストは上昇している。一方、需要面では、マンションなどの今秋に着工が予定される物件の引き合いが本格化し、市場は活況を呈している。メーカー側は需要増を背景に、売り腰を引き締めたため、価格は上昇した。今後も建設需要は堅調に推移する見通しだが、労務不足を背景に発注時期には遅れがみられる中、大手需要家は材料手配を急いでいない。製販側は採算重視の販売姿勢を徹底する構えだが、価格交渉は難航が予想される。目先、横ばい。	ややひっ迫	横ばい
	セメント	72	セメント(バラ)	9月10日	災害復興工事向けの需要が旺盛なことを受け、各メーカーの工場はフル稼動に近い状況となっている。メーカー側は供給責任を果たすべく、出荷体制を整えているものの、運搬車両、セメントサイロの不足は続いており、新規物件については納入を辞退する場面も散見される。4月から値上げを打ち出した大手メーカーの一部では価格交渉が進展しなかったことで、仕切り直しとして10月より全ユーザーを対象に値上げ交渉を強化することを表明。最大需要家である生コン業者は値上げに対する抵抗は必至で、今後の価格交渉の動向が注目される。先行き、強含み横ばいで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい
	型枠材	210 ～ 211	コンクリート 型枠用合板	9月10日	合板輸入量は増加しており、需給のタイト感は解消されている。市況面では、産地価格の強基調が続いており、販売側では仕入れコスト上昇分の価格転嫁を進めるため、引き続き、売り腰を強めている。先行き、強含みで推移する見通し。供給体制は平常通りとなっている。	均衡	強含み
	木材	226 ～ 229	仮設・土木用 木材	9月10日	沿岸部では海岸堤防(防潮堤)向けに一時的にまとまった引き合いが見られるものの、ひっ迫するほどでは無く、今のところ供給能力に問題はない。価格は、輸入材が円安の影響で強基調にあるため、国内産も値上げ機運が高まっているが、市場への浸透までには至らず、目先強含み横ばいの見通し。	均衡	強含み横ばい
		230 ～ 237	一般建築用 木材	9月10日	需要は、震災復興住宅向けや、消費税増税の駆け込み需要等から、荷動きは堅調。価格は、米材製品が円安や現地価格の上昇から強含んでおり、国内産もジリ高傾向となっている。先行き、強含み横ばいで推移する見通し。	均衡	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品(一般資材)

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
共通資材	石油製品	250 ～ 252	石油製品	9月10日	<p>原油価格は、エジプトやシリアなどの中東情勢の悪化から高止まりの状況。需要はガソリン、軽油を中心に夏場の猛暑の影響から好調に推移している。需給は引き締まった状態が続く中、製販ともに売り腰は強く、価格上伸となった。目先、強含みで推移しよう。</p> <p>JX仙台製油所、コスモ石油千葉製油所は平成24年3月末までに稼働を再開。これにより東日本大震災の影響で稼働を停止していた製油所はなくなり、供給面では通常の体制に戻っている。</p>	ややひっ迫	強含み
	仮設関連資材	254(販売) 278(リース)	仮設足場	9月12日	<p>東北地区における需要は堅調に推移しており、供給体制にも問題は見られない。市況は横ばいで推移する見通し。</p>	均衡	横ばい
	各種 賃貸料金	266 ～ 273	建設機械器具 賃貸料金	9月12日	<p>福島地区では、除染関連の引き合いを中心に推移している。ダンプをはじめ、バックホウ、高所作業車を中心に、除染作業及び汚染土砂の作業に伴う機械の需要が中心。ただし、その他の機械は昨年程のひっ迫感はなく、需給は落ち着きをみせている。</p> <p>市況は目先横ばいで推移する見通し。</p>	均衡	横ばい
		274 ～ 277	仮設鋼材 賃貸料金	9月11日	<p>【鋼矢板・H形鋼・鋼製山留材・鋼製覆工板】</p> <p>震災復興工事の発注は計画の見直しなどで当初見込みより遅れている。平成25年下期は工事発注が重なることから、需要のピークを迎えるとみられる。東北地区における資材の稼働率は依然として高く、鋼製覆工板を中心に需給がひっ迫している。今後、需要のピークを控え、リース業者各社は見積り価格を引き上げている模様。しかし、実取引に反映されるまでにはまだ時間がかかる見通し。当面、横ばい。</p> <p>【敷き鉄板】</p> <p>東北地区は復興関連の大口需要により荷動きは好調。一部物件で供給難や供給遅れが生じるといった事例も散見される。一方、保有量が多い関東地区も、需要は堅調に推移しており、リース業者各社は、保有在庫を引き合いの少ない西日本から東日本にシフトしている。需給は総じて引き締まっており、社、見積り価格を引き上げているが、実取引価格に反映されるまでにはまだ時間がかかる見通し。当面、横ばい。</p>	ひっ迫	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

分類①	分類②	積算資料 掲載ページ	品名	確認日	供給体制・需給動向	先行き	
						需給動向	価格動向
土木資材	舗装用材	295	ストレートアスファルト	9月2日	高速道など震災復興の大型舗装工事がほぼ一段落したことから、東北地区における需要は前年に比べると縮小傾向ながら底堅く推移している。 東北地区以外の需要は全般的に回復傾向にあるが、足下の需給は均衡している。 市況は目先横ばいで推移する見通し。	均衡	横ばい
建築資材	内外装材	572	針葉樹 構造用合板	9月10日	需要は堅調に推移しており、10ヶ月連続の20万m3超えの出荷量となっている。在庫量については14.1万m3と若干は増えているが、依然低水準のまま。メーカー側は値上げを打ち出しており、目先は強含みで推移する見通し。 被災した工場は、事業停止となった2工場を除いて稼動を再開しており、全品目について生産体制は平常通りとなっている。	ややひっ迫	強含み
電気設備資材	電線・ケーブル	612 ～ 613	600V 架橋ポリエチレン 絶縁ビニル シースケーブル(CV)	9月12日	足元の復興関連需要は、依然、土木関係が中心で、電線・ケーブルの荷動きは堅調ながら小規模の民需向けが多い。建築関連需要の本格化は不透明なこともあり、現状、メーカーでは平常通りの生産体制となっている。 供給体制についても、現時点では問題なく、平常通りの供給が可能。	均衡	横ばい
機械設備資材	配管材	782 ～ 783	硬質ポリ塩化 ビニル管	9月13日	官需では下水道関連に加え一部で公営住宅等建築関連の荷動き、民需では消費税増税前の住宅着工案件があるものの、震災復興関連の本格的な需要はまだ先の見込み。メーカー側は原料価格上昇を理由に値上げを打ち出しているが、実需の盛り上がりには乏しい上に、旧価格で卸された市中在庫の量も残っており、値上げは浸透していない。 供給体制そのものに問題はみられない。	均衡	横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「土木施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
土木工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	3 ~ 9	9月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)の土木系鉄筋工事需要は、旧年度工事の工期延長分と新年度工事が重なり、最盛期の状態が続いている。鉄筋工の慢性的な労務不足は、解消の兆しはなく、ゼネコンでは一度雇用した職人を他物件に行かせないよう、囲い込むような状況まで起きている模様。 専門工事業者側では、これまで長年にわたって下落してきた単価を、社会保険未加入分も含めて本来の水準に戻したい意向で、値上げ要請を強めている。今後、大型案件の施工も本格化することで、さらなる需給ひっ迫状態も見込まれ、市況は強基調で推移しよう。	ひっ迫	強含み
港湾工事 市場単価	鉄筋工 (手間のみ)	426 ~ 429	9月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、県など自治体発注も含めて、引き続き多くの復旧復興関連工事が進められている。新年度に入り、新規発注工事と内陸部の建築および土木工事が増加したこともあり、労務不足の解消の兆しは見られない。 一部工事では前年度から続く工期延長、設計労務単価上昇などの要因が重なり、工事費相場は専門工事業者優位で堅調に推移し、5~9%程度の価格上昇となっている。当面この状況が解消されるとは考えにくく、強含み相場が続く見込み。	ややひっ迫	強含み横ばい
	型枠工 (材工共)	434 ~ 437	9月10日	被災三県(岩手、宮城、福島)の港湾工事は、工期延長等を含め継続案件が多いなか、国、自治体ともに新年度発注も増加傾向にある。今後も下期に入り一層の工事量が見込まれており、型枠工における労務者および型枠材の調達状況はひっ迫している。併せて設計労務単価上昇の影響により、専門工事業者からの値上げ要請は強く型枠工相場は2~6%の価格上昇となった。 当面、専門工事業者優位の状況は変わらないとみられ、型枠工相場は強含みで推移しよう。	ひっ迫	強含み横ばい

東日本大震災 復旧・復興工事における主な工種の概況 市場単価(季刊「土木施工単価」「建築施工単価」掲載工種)

◆季刊「建築施工単価」

分類	工種	掲載ページ	確認日	市場動向・概況	先行き	
					需給動向	価格動向
建築工事 市場単価	鉄筋工事 (手間のみ)	10 ~ 13	9月10日	被害のあった沿岸部では、物流倉庫や水産加工場などの物件が継続的に見られ、また、内陸部では、学校関連や復興公営住宅、駅舎などの新設工事需要が堅調に推移している。地元の専門工事業者では、慢性的な職人不足から工事を消化しきれず、隣県などからの協力体制が見られている。このため、総合工事業者側では、現場に必要な職人確保に苦慮しており、工程遅れの現場も出てきている。市況は引き続き、強含み推移。	ひっ迫	強含み
	型枠工事 (材工共)	18 ~ 21	9月10日	沿岸地域では、病院や学校の耐震改修工事、公営住宅の新設工事等が本格化しており需要が増加している。内陸部においても、住居・オフィスビルの改修工事や新築工事等、需要は堅調に推移している。 型枠工の不足感は依然として解消されておらず、総合工事業者は型枠工確保を優先する姿勢を見せており、職人の調達コストの上昇が続いている。専門工事業者側では一層強く値上げを求めていく姿勢を示しており、市況は引き続き強含みで推移する見通し。	ひっ迫	強含み